

「生命のがん教育」を実施しました

(令和6年2学期分)

令和6年2学期は52校に出向き、「生命のがん教育」を実施しました。

◆授業形式

- (1) 医療従事者によるがんについての講義 (20分)
- (2) がん経験者のお話 (20分)

◆授業風景



(京都市立向島秀蓮小中学校)



(京都市立高野中学校)



(京都西山高等学校)

◎小学校 (11校)

実施日	実施校	学年	担当講師※
9月4日	京都市立上里小学校	6	三菱京都病院 副院長 吉岡 亮
9月6日	京都市立向島秀蓮小中学校 (前期課程)	6	京都府健康福祉部健康対策課 医務主幹 森田 理美
9月10日	京丹波町立瑞穂小学校	6	京都中部総合医療センター 副院長 山岡 延樹
9月17日	京都市立梅小路小学校	6	京都市立病院 耳鼻咽喉科 村上 太孝
10月29日	京都市立羽束師小学校	6	京都医療センター がん診療担当部長 宮本 心一
11月12日	宇治市立笠取小学校	5,6	宇治徳洲会病院 病理診断科 福井 彩香
11月22日	京都市立川岡小学校	6	京都桂病院 院長 若園 吉裕
12月9日	京都市立藤ノ森小学校	6	京都医療センター がん診療担当部長 宮本 心一
12月11日	木津川市立南加茂台小学校	6	京都山城総合医療センター 院長代理 山口 明浩
12月13日	亀岡市立詳徳小学校	6	京都市立病院 泌尿器科副部長 堤 尚史
12月18日	京都市立石田小学校	6	武田総合病院 副院長 財間 正純

<児童の感想>

- ✧ 規則正しい生活をするのがんになる確率を減らせるため、睡眠をしっかりとうと思いました。がん検診を積極的に受けます。
- ✧ がんっていうのは、僕らが思っていたよりも身近にあって驚きました。しっかり、がんの危険性などやがんは誰でもなる可能性があるを知って、がん検診に行こうと思いました。
- ✧ がんはとても恐ろしいけど、立ち向かえばどうにかなる可能性があると思った。

- ✧ 昨日偶然お母さんが、子宮頸がんと子宮体がんの検診に行ったと言っていたけれど、大切なことだと思った。大人になったらがん検診に行こうと思った。
- ✧ がんを予防できて 100%治せると思っていたけれど、そうじゃなくてちょっとがっかりです。でも予防できないということじゃないのでよかったです。がんはいつなるか分からないから、身近な人ががんになりやすい行動をしたら注意してあげたいです。僕も甘いものを控えて健康に気をつけたいです。100%予防できないなら 99%予防したいです。
- ✧ 今回の授業を通して「がん」は誰でもかかってしまう病気だと分かった。「がん」を治す前にかからないように予防する、発症する前に検診することが大切だと分かった。
お父さんやお母さんにがん検診に行ってもらいたいと思った。自分も 40～50 代くらいに検診に行った方がいいと思いました。

◎中学校（20 校）

実施日	実施校	学年	担当講師※
9 月 19 日	舞鶴市立城北中学校	3	京都府中丹東保健所 所長 笹島 浩泰
9 月 26 日	木津川市立泉川中学校	2	京都府山城南保健所 所長 細川 暢子
10 月 9 日	木津川市立木津第二中学校	1	京都山城総合医療センター 院長代理 山口 明浩
10 月 22 日	京丹後市立丹後中学校	3	京都府立医科大学附属北部医療センター 消化器内科副医長 矢野 航太
10 月 30 日	舞鶴市立加佐中学校	2	綾部市立病院 消化器外科 住吉 秀太郎
11 月 1 日	京田辺市立田辺中学校	2	京都岡本記念病院 消化器内科 医長 山口 勝利
11 月 5 日	宮津市立宮津中学校	2	京都府立医科大学附属北部医療センター 副病院長兼診療部長 堅田 和弘
11 月 11 日	舞鶴市立若浦中学校	3	舞鶴医療センター 緩和ケア認定看護師 小谷 由美
11 月 15 日	京都市立向島秀蓮小中学校 (後期課程)	8	京都府健康福祉部健康対策課 医務主幹 森田 理美
11 月 21 日	舞鶴市立白糸中学校	2	【動画実施】
11 月 21 日	舞鶴市立青葉中学校	3	【動画実施】
11 月 25 日	京都市立洛南中学校	2	京都第一赤十字病院 臨床腫瘍部長 内匠 千恵子
11 月 26 日	京都市立近衛中学校	1	京都大学医学部附属病院 消化管外科 教授 小瀨 和貴
11 月 27 日	宇治市立東宇治中学校	3	宇治徳洲会病院 放射線治療センター長 平岡 眞寛
11 月 28 日	京都市立高野中学校	1	京都府健康福祉部健康対策課 医務主幹 森田 理美
12 月 4 日	京都市立蜂ヶ岡中学校	2	京都府健康福祉部健康対策課 医務主幹 森田 理美
12 月 5 日	相楽東部広域連合立和束中学校	3	京都山城総合医療センター 院長代理 山口 明浩
12 月 12 日	京都府立城陽支援学校	2,3	宇治徳洲会病院 病理診断科 福井 彩香
12 月 17 日	舞鶴市立城南中学校	3	【動画実施】
12 月 19 日	舞鶴市立和田中学校	3	【動画実施】

<生徒の感想>

- ✧ 自分だけが知っていても自分しか助からないのは嫌だから、どんどん知ってもらって少しでも多くの人を助けられたらいいと思った。
- ✧ 今日、初めてがんが作られた細胞の失敗作が悪化していったものだとしり、より誰もがかかる可能性があると分かりました。また、今回がんの話聞いて、食事や運動の大切さもしみじみ感じる事ができました。これからも、もっと生活習慣をより良いものにし、がんの予防に励みたいと思います。

- ✧ がんの幅広い原因など詳しく知ることができました。2人に1人ががんになる可能性があるということも初めて知ったし、とても勉強になりました。
- ✧ 今日がんにはたくさんの種類があり、できた場所や大きさなどによって進行する速さが違うと知った。がんは誰でもなりうる病気ということは知っていたけど、検診を受けようとは思わなかったので、今日の講習を聞いて受けようと思った。
- ✧ 学んだことを活かし、少しでもがんを防ぐために今日のことを家族に話し、身近な人が危険な目に遭わないように自分もがん検査を勧めたいと思います。
- ✧ がん＝死ではないと改めて実感させられた。だから、がんになったらもうダメだと思うのではなく自分ができることをしっかりやろうと思いました。
- ✧ がんは2人に1人の確率でなると知り、思っていたより多くてびっくりしました。
- ✧ たばこや酒などはやめたほうがいいということを伝えようと思いました。
- ✧ 自分の親や身近な大切な人にはがんになる可能性があり、健康を害するようなことは避けてできるだけいつまでも健康で過ごしてもらえるように一緒に頑張りたいです。

◎高等学校（21校）

実施日	実施校	学年	担当講師*
9月3日	福知山淑徳高等学校	1	市立福知山市民病院 血液内科医長 西山 大地
9月19日	京都市立東山総合支援学校	1	京都第一赤十字病院 がん放射線療法看護認定看護師 桐谷 眞澄
9月25日	京都聖母学院高等学校	1	京都医療センター がん診療担当部長 宮本 心一
9月27日	京都西山高等学校（通信単位制）	1,2,3	京都桂病院 緩和ケア科副部長 橋本 教正
10月3日	京都市立山城高等学校	1	京都大学医学部附属病院 小児科 梅田 雄嗣
10月15日	京都府立中丹支援学校	1,2,3	市立福知山市民病院 血液内科医長 西山 大地
10月23日	京都府立農芸高等学校	1	京都中部総合医療センター 副院長 山岡 延樹
10月25日	京都府立洛西高等学校	1	三菱京都病院 副院長 吉岡 亮
10月31日	京都共栄学園高等学校	1	市立福知山市民病院 血液内科医長 西山 大地
11月6日	京都府立久御山高等学校	1	京都岡本記念病院 緩和ケア科副部長 丹波 和奈
11月8日	京都府立工業高等学校	3	市立福知山市民病院 血液内科医長 西山 大地
11月14日	京都市立西京高等学校	1	京都府立医科大学大学院 医学研究科 教授 武藤 倫弘
11月15日	京都国際高等学校	1	京都第一赤十字病院 臨床腫瘍部長 内匠 千恵子
11月19日	京都西山高等学校	1	京都府健康福祉部健康対策課 医務主幹 森田 理美
11月20日	京都府立須知高等学校	1	京都中部総合医療センター 副院長 山岡 延樹
11月22日	京都府立大江高等学校	1	市立福知山市民病院 血液内科医長 西山 大地
12月10日	京都府立清新高等学校	1	京都府立医科大学附属北部医療センター 外科医長 出口 勝也
12月13日	京都府立福知山高等学校 三和分校	1～4	市立福知山市民病院 血液内科医長 西山 大地
12月17日	京都府立桃山高等学校（定時制）	1	【動画実施】
12月18日	京都市立鳴滝総合支援学校	1	三菱京都病院 副院長 吉岡 亮
12月19日	京都市立白河総合支援学校	1	京都府立医科大学 教育センター 次世代研究者挑戦的プログラム 特任教授 曾和 義広

<生徒の感想>

- ✧ 学校の授業内でもがんのことを理解していると思っていたけど、お話を聴いてみて、自分が分かっていなかったことに気づけて嬉しいです。特に女性が乳がんにかかることも知って、本人の実体験のお話を聴くことができて嬉しいです。がんにならないように気をつけていてもなることが分かりました。副作用は人によって違うことが分かりました。
- ✧ 私の家族が今がんで苦しんでいて、余命も言われ悲しかったですが、悲しむのではなく、今自分にできることをすることが大切なのだと気づくことができました。ありがとうございました。
- ✧ 今までがんについて深く考えてこなかったけど、先生の話聞いて、がんがとても身近な病気ってことを知れたし、改めてがんの危険性について知れて良かったなと思いました。
- ✧ 周りにがんを患っている人がいるので、悲しい顔ではなく笑顔で毎日過ごし、一日一日を大切にしていきたいと思いました。いつ自分が当事者になるのか分からないし、身近な人が当事者になるのかもわからないので、毎日大切に過ごさないといけないなと思った。自分がしたいことはできるうちにやり切らないともったいないと思った。
- ✧ がんの検診も大人になったら定期的にするようにして、早く対応できるようにしたいなと思った。時間は有限だからいつかしようを今すぐ実現できるようにしたいと思うし、もっと母を大事にしようと思いました。
- ✧ いつ自分が当事者になるのか分からないし、身近な人が当事者になるのかもわからないので、毎日大切に過ごさないといけないなと思った。自分がしたいことはできるうちにやり切らないともったいないと思った。
- ✧ がんの検診も大人になったら定期的にするようにして、早く対応できるようにしたいなと思った。時間は有限だからいつかしようを今すぐ実現できるようにしたいと思うし、もっと母を大事にしようと思いました。
- ✧ がん検診を一緒に受けに行くことや、何か様子がおかしかったら声をかけてあげるなど、目配り気配りを意識して行動していきたいなと思いました。
- ✧ 生活習慣ががんに関わりがあると初めて知った。男性がなりやすいがんの 1 位は聞いたこともなかったの、1 回調べてみようと思った。
- ✧ 周りの人にもがんの検診に行ってもらいたいと思った。

※担当講師の所属・役職は授業実施当時のものです。

「生命のがん教育」の実施を検討されている学校は健康対策課がん対策係までご連絡ください。

TEL：075-414-4766 電子メール：kentai@pref.kyoto.lg.jp